

Partnership (パートナーシップ)

～寄り添い 育み 切り拓き 明日を生きる～

令和6年4月15日(月) 発行 吉田 祐介



植木北中学校の令和6年度がスタートしました

今年度も植木北中学校の校長を務めさせていただきます、吉田 祐介(よしだ ゆうすけ)です。どうぞよろしくお願いたします。これから気持ちを新たに全職員で力を合わせて、教育活動に携わってまいりますので、何卒ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

4月9日(火)にまず行われた就任式で新たに4名の先生方をお迎えし、その後の始業式で、2・3年生が一足早く新年度のスタートを切り、翌日10日(水)の第39回入学式にて新入生27名を迎え、名実ともに今年度の植木北中学校が本格的に始動することになりました。今年は桜の花の時期が短かったですが、それでも春ということで学校全体がとても明るい雰囲気です。

さて、毎年新年度のスタートにあたって、この「学校だより」で紹介させていただいていますが、私は、本校の教育活動には下の「3つのSHIP」が不可欠であると考えています。

■ 1つ目は、[Friendship\(フレンドシップ=友情\)](#)です。

生徒一人一人に大切にしてもらいたい友情のことです。子どもたちには、SNSなどに依存することなく、対面のコミュニケーションの中で、常に「友情」とは何かを考えながら、友だちとの協力関係を築いてほしいという願いを持っています。

■ 2つ目は、[Craftspersonship\(クラフツパーソンシップ=職人気質\)](#)です。

学校で日々教育活動にあたる私たち教職員が身につけておくべき資質のことです。教職員全員が「教育のプロ」としての自覚を持ち、生徒との共感的関係を築いていくことが大切だと考えています。そして、その共感的関係を土台にして、教育活動を展開していくことを目指します

■ 3つ目は、[Partnership\(パートナーシップ=協力関係\)](#)です。

学校は常に保護者・地域の方々の立場に立って双方向的な関係の中で学校と家庭、学校と地域、家庭と地域がそれぞれ協力関係を築いていける存在でありたいという願いを持っています。

一昨年度、昨年度と本校にお寄せいただいた学校評価を拝見し、本校の取り組みについての発信にさらなる工夫が必要だと感じております。この「学校だより」が少しでも学校と家庭・地域をつなぐ架け橋となればと考えております。そのような願いから、この「学校だより」の名前を3つ目のSHIP、つまり「Partnership」としてしております。月に1度の発行ではありますが、ご一読いただければ幸いです。

★今年度(令和6年度)の学校教育目標★

今年度の本校の学校教育目標も「**寄り添い 育み 切り拓き 明日を生きる**」です。

詳細につきましては本校ホームページ「本校の教育」内の「令和6年度学校教育目標」に掲載しておりますので、ご覧いただければ幸いです。なお、このホームページへは、昨年度1年間で4500近くのアクセスをいただきました。今年度も内容をさらに充実させてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いたします。[※植木北中HPはこちら→](#)

